

こんちわ新聞

発行日 2025/12/19 第 3378 号
発行元 慶應義塾労働組合四谷支部
Mail k-yotsuya@keio-union.or.jp
医学部内第二校舎 1F 内線：62020

今年の団体交渉が終わりました。本部ニュースで報告しましたが、関心の高い賃金・労働時間管理・住宅手当の部分をまとめましたのでご覧ください。

1. 賃金問題

- 特別手当 20,000 円：専任教職員、常勤嘱託職員、常勤有期教員、経常費雇用の常勤臨時職員
- 特別手当 5,000 円：非常勤講師、非常勤嘱託職員、経常費雇用の非常勤臨時職員
- 嘱託職員の給与が 2026 年度から改定（週 37.5 時間勤務の場合、1 年目 8,000 円 UP、2 年目 6,000 円 UP、3 年目 4,000 円 UP、4 年目 2,000 円 UP）

2. 病院問題

- 時間短縮制度利用者が終業時間を超えた勤務をした場合、賃金カットの解除を紙ベースではあるが申告できることの周知と、レターケースで申請可に改善
- 眼科外来の視能訓練士の専任化については、2027 年度より 1 名専任化と回答

「労働時間の乖離対応 厚労省ガイドラインに則らず」

当院の労働時間管理は自己申告制で、申請がなければ修正されず、「申請があれば遡って対応する」と当局は回答しました。しかし厚労省ガイドラインが求める「申告と実労働時間の乖離時には管理者が調査すること」については明言していません。組合が行った 2025 春闘アンケートでは正しく申告できない病院職員が 51%、看護師で 66.7% に上っています。団交後にも病棟アシスタントからは「配膳のため早く出勤している。残業しても申告できる環境はない」との声もあり、自己申告すらできない現場の実態は、ガイドラインを逸脱している状態です。

組合は交渉後も現場の声を集め、必要に応じて対応を検討していきます。

「住宅手当はどこへ？ 職員の不透明な賃金制度に労働組合と現場が怒り」

当局は「住宅手当は基本給(東京都の標準生計費を基に設定)に組み込まれている」と説明しましたが、その根拠や算定方法は不明確なままです。物価高騰が続くなか、13 年前に制定された給与制度では現状に対応できず説明された内容では納得できません。組合は職員が納得できる説明を強く求めています。

さらに交渉の場では、2 年目看護師が「夜勤が少なく手取り 20 万のうち住宅費が半分以上となる」と訴えました。現場の切実な声は、都心では家賃が高く職員の生活を直撃していることを示しています。

賃金制度は職員の生活に直結する重大問題です。組合は住宅手当が含まれた給与額だと当局が言いうのであれば、住宅費を支払っても生活していくだけの賃金を粘り強く要求していく方針です。

Q「東京都の標準生計費」とは

標準生計費とは、都民が「標準的な生活」を送るために必要とされる生活費を、世帯人数や費目ごとに算定した指標です。

東京都の最低生計費:標準的な生計費は、単身者が「健康で文化的な生活」を営むために月額約 25.4 万程度必要とされていて、時給換算では 1,900～2,000 円。

現在の東京都の最低賃金(1,226 円)では全く足りないという現実が浮き彫りになっています。

〈出典：東京地方労働組合評議会「東京都最低生計費試算調査結果」2025 年版〉

労働組合
文化部 **書道部作品展開催中 12/22まで**



沢山の感想を頂きました。

「素敵な作品ばかりで入院中の心の癒しになりました。」「どの作品もすてきでした。心に残る一文字一文字、感激しました。元気をいただけました。」

多くのの方の目に止まり、楽しんで頂けたことに、やり甲斐を感じています。発表の場があることは活動の原動力になります。来年も頑張りたいと思います。(書道部部長)

四谷支部望年会のお知らせ

日時:2025年12月26日(金)

16:30~20:00 場所:組合事務所(第2校舎1F)

途中参加、
途中退室
OK



今年もお疲れさまでした。

過ぎ去る年を振りかえり、来る年に希望を込めて語り合いましょう。

皆さまお誘いあわせの上おいでください。

※参加希望の方は下記アドレスまたは内線までご連絡ください。(当日参加もOK)

内線: 62020 E-mail: k-yotsuya@keio-union.or.jp

学習会「一人ひとりの声を届けて 働く環境と一緒に変えませんか」



日時:2026年1月16日(金)17:15~

場所:考養舎405教室



毎日が慌ただしい職場。あなたは今の働く環境に満足していますか？現状を出し合いながらどのように変えていけるか一緒に考えていきましょう。軽食準備します。お気軽に参加してください。

労働組合加入はこちらから



※組合へは専任・非専任問わず、加入できます。組合への加入をご希望の方は、右記 QR コードから手続きができます

① 慶應義塾労働組合の HP から紹介パンフレットはこちら <https://www.keio-union.or.jp/index.html>

② お問い合わせや職場での困りごとはこちらにどうぞ ➔ k-yotsuya@keio-union.or.jp 内線 62020